

第15回

JAPANドラッグストアショー開催速報

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

3月13日(金)～3月15日(日)幕張メッセにて、日本チェーンドラッグストア協会主催による第15回JAPANドラッグストアショーが開催されました。

テーマは「セルフメディケーション！15回目の挑戦～自分で探そう『美』と『健康』～」

開催中の来場者数は

3月12日(プレビュー開催)	晴	1,154人
3月13日(バイヤーズデイ)	曇	42,358人
3月14日(バイヤーズデイ/一般)	晴	45,310人
3月15日(バイヤーズデイ/一般)	晴	40,682人

※昨年実績

1日目	41,774人	晴
2日目	45,323人	晴
3日目	43,718人	曇
合計	130,815人	

期間中総数129,504人の来場となり、目標の12万人を大幅に超えました。

なお、ショーの実施概要並びに同時開催されました「標準EDI(流通BMS)の導入事例報告」、「第3回JACDS調剤委員会報告会」、「第10回セルフメディケーションアワード」、「第3回健康(セルメ)川柳コンクール」の開催状況並びに結果につきましては後頁をご覧ください。

今後とも、ご協力、ご支援の程、よろしくお願い致します。

日本チェーンドラッグストア協会
第15回JAPANドラッグストアショー実行委員長
松本 清雄

本件に関するお問い合わせ先

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階

TEL. 045-474-1311

FAX. 045-474-2569

第15回 JAPAN ドラッグストアショー 実施概要

3月13日（金）～15日（日）の3日間、千葉幕張メッセ4・5・6・7・8ホールにおいて開催し、13万人近い来場者がありました。

今回は、業界関係者・マスコミ関係者を対象に、初めて前日にプレビュー開催を実施。14時より18時まで、4ホールにおいて、テーマブース2015をはじめ、53社の出店ブースを開放し、1000人以上の来場がありました。

3日間の開催は天候にも恵まれ、趣向を凝らした出店ブースやセミナー、テーマブースに多くの来場者が集まりました。

また、今回の出店社335社参加のブースコンテスト並びに307品目が出品された新商品コレクションは、次のような表彰となりました。

また、イベントステージでは「生島ヒロシの健康情報サミット」「蝶野正洋のもしもの時のAED教室」「健康（セルメ）川柳&クイズ大会」などで来場者を楽しませました。お子様向けには、人気キャラクターショーが行われ、家族で楽しいひと時を過ごされていました。

テーマブース2015では、「日本再興戦略におけるドラッグストアの取り組み課題」と題して、その主な内容について紹介。また、経済産業省のドラッグストア研究事業の報告書内容についての紹介もしました。

特にスペースを広くとり、本年4月より施行される食品の機能性表示内容やスマイルケア食品（介護食品）等をパネル並びに商品展示で詳しく説明し、売場展開例などでビジュアルに表現しました。来場者はそのパネルの内容のわかりやすさ、詳細さに驚きながらくいるように見えていました。健康食品に関して、ドラッグストア業界に大きなインパクトを与えました。

【ブースコンテスト】

総合の部	最優秀大賞	株式会社ダリヤ	
	大賞	花王グループ	
	準大賞	株式会社資生堂	
	準大賞	ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社	
	準大賞	株式会社太田胃散	
	優秀賞	株式会社ネイチャーラボ	
	優秀賞	大幸薬品株式会社	
	優秀賞	クラシエホームプロダクツ販売株式会社/ クラシエ薬品株式会社/クラシエフーズ株式会社	
	優秀賞	株式会社明治	
	優秀賞	ゼリア新薬工業株式会社	
	バイヤーズ賞	興和株式会社	
	バイヤーズ賞	第一三共ヘルスケア株式会社	
	バイヤーズ賞	株式会社ジャパングートウェイ	
	バイヤーズ賞	エステー株式会社	
	バイヤーズ賞	株式会社コーセー/コーセーコスメポート株式会社	
	特別賞の部	協会会長特別賞	佐藤製薬株式会社
		協会会長特別賞	株式会社井田両国堂
協会会長特別賞		オムロンヘルスケア株式会社	
実行委員長特別賞		ユニ・チャーム株式会社	
実行委員長特別賞		株式会社龍角散	
実行委員長特別賞		株式会社ウエルネスジャパン	
審査委員会特別賞		株式会社大木	
審査委員会特別賞		フマキラー株式会社	
審査委員会特別賞		あらたグループ（株式会社あらた・ジャペル株式会社）	
バイヤーズ特別賞		三和流通産業株式会社	
バイヤーズ特別賞		サンスター株式会社	
バイヤーズ特別賞		武田薬品工業株式会社	
デザイン賞		カメヤマ株式会社	
デザイン賞		株式会社カーメイト	
デザイン賞	ナジャペレーネ株式会社		

【新商品コレクション】

■業界関係者投票部門

賞名	受賞社名	商品名
日本チェーンドラッグストア協会特別賞	株式会社キンカン	ぷちキンカン シリコンケース付
第15回JAPANドラッグストアショー実行委員長賞	花王株式会社	メリット ピュアン
日本チェーンドラッグストア協会 会長賞	武田薬品工業株式会社	アリナミン®V&Vロイヤル

■一般来場者投票部門

賞名	受賞社名	商品名
日本チェーンドラッグストア協会特別賞	フルタ製菓株式会社	生クリームチョコレート
第15回JAPANドラッグストアショー実行委員長賞	株式会社大木	大麦若葉青汁100%スティック
日本チェーンドラッグストア協会 会長賞	株式会社三栄水栓製作所	ミストストップシャワー

【標準EDI（流通BMS）推進特別セミナー】

毎年恒例となっております「標準EDI（流通BMS）推進特別セミナー」について、今回は「標準EDI(流通BMS)導入の具体的手順と効果」～導入事例からわかるメリットとその効果～と題して開催いたしました。

はじめに、江黒委員長が挨拶されたのち、システムベンダーの株式会社サンレックス様から導入方法、導入形態、実際のコストなどについてご講演いただきました。

つづいて、食品ベンダーの国分株式会社様、OTC医薬品ベンダーの株式会社大木様から具体的な効果について、また、株式会社薬王堂様、株式会社クスリのマルエから標準EDI（流通BMS）導入に至った経緯、実際の導入メリット、実際の改善点などについてご講演いただきました。

その後、一般財団法人流通システム開発センター（流通BMS協議会）様からドラッグストア業界及び他業界の最新の普及状況などについてご講演いただきました。

セミナーにご参加いただいた方は他のセミナーや参加した方でないと聞けない具体的な話に熱心に耳を傾けていただき、導入に対して大変参考となるセミナーとなったことと思います。

今後も引き続き、標準EDIの普及に向けた活動を積極的に進めてまいります。

JACDS 業界標準化推進委員会 委員長 江黒 純一

＜同時開催＞

日時：2015年3月13日(金)14:00～16:00

場所：千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム（B）

参加者数：約120名

【第3回調剤委員会報告会（勤務薬剤師会との合同開催）】

テーマ：「地域包括ケアと医薬分業～ドラッグストアは地域包括ケアにどう対応するか～」

第3回調剤委員会報告会は、勤務薬剤師会との合同で開催され、「地域包括ケアと医薬分業 - ドラッグストアは地域包括ケアにどう対応するか」をテーマとしてパネルディスカッションを開催しました。

冒頭、青木委員長は、「超高齢社会の中で、ドラッグストアは地域住民・患者に信頼される役割、さらに健康づくりの入口・ファーストアクセス機能の役割を果たすために、調剤報酬だけに頼らない薬剤師業務を打ち出さなければならない。その一つの方向として、国が進めている『医療・介護・予防・生活支援・住まい』という、これまでの医療従事者の垣根を超えた地域包括ケアに対応していくことは極めて重要なことだと考えられる」話されました。

パネルディスカッションでは、厚生労働省医薬食品局総務課の浦課長補佐が「地域包括ケアにおけるドラッグストアの役割」について説明、そして各パネラーから地元での地域包括ケアへの取組み状況などについて報告しました。パネラーは次の通り。

浦 克彰（厚生労働省医薬食品局総務課課長補佐）

渡邊 幸子（㈱キリン堂 調剤運営部部長）

飯嶋 仁（㈱クスリのアオキ 調剤運営部部長）

水上 博文（ウエルシア薬局㈱ 調剤在宅管理本部）

コーディネーター：小田兵馬（小田薬局 代表取締役社長）

＜開催概要＞

日時：2015年3月13日（金）13：30～15：30

場所：千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム

参加数：180名

調剤委員長
青木 桂生
勤務薬剤師会 会長
小田 兵馬

【第10回セルフメディケーションアワード】

今回は10回目の節目として、これまでの企業で働く専門家や薬学生への募集にあわせて、一般部門からの作品を募集しました。この結果、今回は過去最高を遥かに超える821作品のご応募をいただきました。

その中から厳正な審査の結果選ばれた、グランプリ候補者の作品発表と最終審査、表彰式が行われました。今回の発表者はいずれも内容が濃く、それぞれの専門性を活かした内容の報告であり、甲乙つけがたいものでした。

これからも専門知識を活かし、地域社会に貢献するドラッグストアに勤める専門家のレベルアップについて、アワード等を通じて図っていきます。

セルフメディケーションアワード実行委員長
櫻井 清

＜開催概要＞ グランプリ候補作品発表並びにグランプリ等表彰

日時：2015年3月13日（金）12：30～14：30

場所：千葉・幕張メッセ 国際展示場 8ホール イベントステージ

参加者数：約100名

アワード募集期間：2014年9月1日～2015年1月15日

応募総数：821作品

＜第10回セルフメディケーションアワード表彰結果＞（ ）はエントリーカテゴリ

■ グランプリ

七戸 祭子（株）丸大サクラ牛薬局（登録販売者）

作品テーマ『気軽に相談できるドラッグストア』

■ 準グランプリ

齋藤 旬（株）龍生堂本店（薬剤師）

作品テーマ『セルフメディケーションを活かした在宅～二年目薬剤師の在宅への挑戦～』

■ 会長賞

北橋 結（株）ユタカファーマシー（栄養士・管理栄養士）

作品テーマ『ロコモティブシンドロームを核にした健康相談会の実施』

■ 実行委員長賞

武田 茂（株）ヤマザワ薬品（登録販売者）

作品テーマ『お客様を薬害から守る役割としてのドラッグストア』

■ 審査委員長賞

保手田 将登（株）キリン堂（ヘルスケアアドバイザー）

作品テーマ『リアル店舗だからこそできる、地域のかかりつけ』

（各カテゴリ賞受賞作品）

■ 薬剤師の部

大賞 氏内 圭一（株）スギ薬局

準大賞 神道 孝志（株）マツモトキヨシ

優秀賞 洪 愛子（株）キリン堂

■ 登録販売者の部

大賞 松岡 美和（株）キリン堂

準大賞 小林 洋平（株）カメガヤ

優秀賞 長谷川 達矢（株）サッポロドラッグストア

永井 有子 ドラッグカネコ

塩津 信之介 ゴダイ(株)

■ その他の薬業従事者の部

大賞 雑賀 成美（株）マツモトキヨシ

■ 薬学生・薬業専門学校生の部

大賞 植田 瑞美 城西大学薬学部

大賞 森本 真未 京都薬科大学薬学部

■ 一般生活者の部

大賞 田巻 衛 学習塾経営

優秀賞 大谷 明 会社員

優秀賞 佐久間ちな 主婦

優秀賞 稲垣 邦昭 会社員

栄養士・管理栄養士の部とアドバイザーの部は、大賞、準大賞、優秀賞の該当作品はありませんでした。

【第3回健康（セルメ）川柳コンクール受賞作品発表】

国民の皆様幅広く遊び心で参加していただくことで、JACDSが取り組んでいるセルフメディケーション推進を広く一般の方に知っていただきたく、第3回目の開催となりました。

国民にセルフメディケーションという言葉を知っていただくという目的が着実に成果をあげていると感じています。

健康（セルメ）川柳コンクール実行委員長 櫻井 清

《コンクール全体概要》

- ・ 作品募集期間：2014年9月1日～2015年1月31日（5ヶ月間）
- ・ 応募方法：パソコン・携帯電話による応募フォームの利用、ハガキ、FAX等々
- ・ 応募作品総数：約23,000作品
- ・ 優秀300作品および受賞作品をイベントステージ横に掲示、
- ・ 受賞作品はイベントステージおよび、レセプションパーティにおいて発表

《受賞作品》

大賞：1作品

「お大事に」笑顔の秘薬 薬剤師 あまた

準大賞：2作品

いい夫婦 愛とセルメは 必需品 ヒデじい

人生と 肌にセルメで 張り艶 酒井 具視

日本チェーンドラッグストア協会会長賞：3作品

セルメして はやぶさⅡの 帰還待つ 嘆き武士

薬剤師 セルメを活かす 知恵袋 なでしこ

Dストア 笑顔親切 おもてなし 渡辺 幸彦

JAPANドラッグストアショー実行委員長賞：3作品

セルメする LINE仲間に「イイネ」する ママン

孫とする 妖怪体操 いいセルメ 八十日目

薬剤師 セルメ家族の サポーター ワット

健康（セルメ）川柳コンクール実行委員長賞：3作品

良い出会い 妻とセルメと 初孫と さごじょう

つつがなく 今日のセルメに 明日の夢 のんちゃん

塩分と 妻の小言は 減らしたい あんどらごら

ウエルシア薬局賞：3作品

子の背負う 日本を軽く するセルメ 森つぐみ

俺の身を 妻より憂う 薬剤師 さとし

ダイエット メタボの医師に 指導され 清水 孝子

マツモトキヨシホールディングス賞：3作品

平凡な 日々が健康 物語る 前田 悠太

アプリより サプリ気になる お年頃 四迷亭

薬剤師 美と健康の コンシェルジュ 千璃

第一三共ヘルスケア賞：3作品

懐の 具合も治す 腹八分 大五郎

健康な 五臓六腑が 無二の友 かみん

セルメして 親の負担を へらします 井内 絢子

大正製薬賞：3作品

川柳を 捻るゆとりも セルメから いとう 豊美

マイブーム 昔グルメで 今セルメ 郁

セルメして ライフプランを 書き直す こぶし